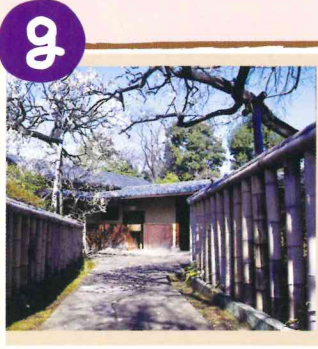


新井宿 中央コース

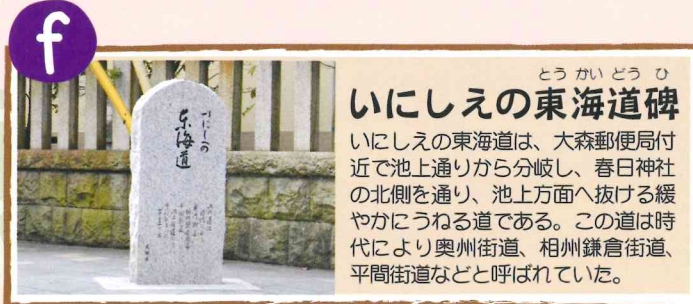
63分 3.3km

新井宿特別出張所 観光情報コーナー	8分 400m	春日神社	11分 600m	龍子公園 龍子記念館	5分 300m	佐伯山緑地	8分 400m	さぼーとぴあ	14分 700m	観音堂	8分 400m	作尻ガード	9分 500m	大田文化の森
----------------------	------------	------	-------------	---------------	------------	-------	------------	--------	-------------	-----	------------	-------	------------	--------

新井宿特別出張所または大田文化の森へのアクセスは、アクセスマップをご覧ください。



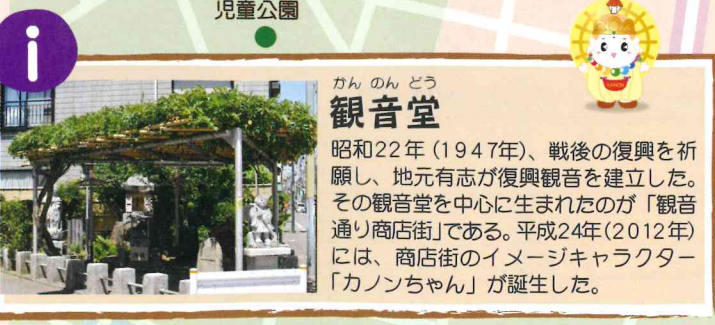
りゅうし こうえん
龍子公園
龍子自らが設計した旧宅とアトリエを当時のまま保存している。爆撃をのがれたアトリエは戦前に、旧宅は戦後に建てられた。公園内にある「爆弾散華の池」は、戦前に建てられ終戦まぎわの空襲で壊滅した住宅部分を、龍子が池として造成した。定時に庭園案内がある。



とうかいどうひ
いにしへの東海道碑
いにしへの東海道は、大森郵便局付近で池上通りから分岐し、春日神社の北側を通り、池上方面へ抜ける緩やかにつながる道である。この道は時代により奥州街道、相州鎌倉街道、平間街道などと呼ばれていた。



さいき やまりよくち
佐伯山緑地
この地には、世界初の栄養学校があった。緑地は小高い山に木々が茂り、散策路も整備され、地元の人々の憩いの場となっている。また、武蔵野台地の端に位置しているため、丘の上からの見晴らしが抜群で新井宿地区が一望できる。



かんの どう
観音堂
昭和22年(1947年)、戦後の復興を祈願し、地元有志が復興観音を建立した。その観音堂を中心に生まれたのが「観音通り商店街」である。平成24年(2012年)には、商店街のイメージキャラクター「カノンちゃん」が誕生した。



さくじり
作尻ガード
制限高さ1.7mの作尻架道橋。地元の人は、作尻ガードと呼んでいる。ここは昔、水路だったが戦後暗渠(あんきよ)化され、通行可能になった。その後、歩道を拡張したときに一方通行になった。

- 凡例**
- 特別出張所
 - 区施設
 - 病院
 - 史跡、見どころ
 - 文士の解説版
 - 消防署 出張所
 - 交番・地域安全センター
 - 公園・緑地
 - 児童公園・児童遊園
 - トイレ
 - 身障者用トイレ
 - コンビニ